

市長マニフェストの進捗状況

(令和3年5月1日現在)

平成22年2月に市民の皆様の信託を頂き、市政をお預かりしてから、魅力と活力のある「新生匝瑳」のまちづくりに全力で取り組んでまいりました。3期目の市政運営に当たりましては、さらに「一つ上のまちづくり」を目指し、市民の皆様とともに創る「協働のまち 匝瑳」へとステップアップしなければならないと考えています。

このたび、私がマニフェストとして掲げた25項目につきまして、令和3年5月1日現在での進捗度を総括し、自己評価した結果を御報告いたします。

なお、達成に向けて更に調整を要するもの、財政上の課題が残るものにつきましては、出来るだけ早い時期に実現できるように、引き続き努力してまいります。

匝瑳市長 太田 安規

3つの基本方針

- 1 安心・安全のまちづくり
- 2 産業振興のまちづくり
- 3 市民参加のまちづくり

5つの重点施策

- 1 健康・福祉・医療・介護の充実
- 2 地域経済の活性化
- 3 都市基盤整備の促進
- 4 生涯活躍できる人づくりと交流活動の促進
- 5 市民参加による市政の推進

自己評価に当たっては、各施策の進捗状況により、その項目がどの程度実施できているかという視点から、次の3つの進捗度指標で評価しています。

進捗度	コメント
A	達成済
B	達成に向け、進捗が見られるもの
C	進捗度の低いもの、又は未実施

■重点施策1 健康・福祉・医療・介護の充実

No.	項目	評価		進捗状況 (R3.5.1現在)
		進捗度	コメント	
1	子ども医療費無料化を高校生まで拡大 【方針】 ▶ 高校生世代の医療費の一部負担金を保険診療の範囲内で助成し、保護者の経済的負担の軽減を図る。	A	達成済	▶ 平成30年10月から子ども医療費無料化を高校生世代までに拡大し、保護者の経済的負担の軽減を図っています。
2	保育環境と子育て支援の強化・充実 【方針】 ▶ 子育て世代包括支援センターの設置を推進する。 ▶ 保育所(園)・幼稚園の保育料軽減を拡充する。 ▶ 公立保育所・幼稚園のあり方を検討する。	B	達成に向け、進捗が見られるもの	▶ 平成31年4月に開設した「匝瑳市子育て世代包括支援センター」(保健センター内(愛称「なないろ」)及び市役所福祉課内)において、関係機関と連携を図り、妊娠・出産・子育てに関する相談を行っています。 ▶ 令和元年10月から保育所(園)、幼稚園、認定こども園を利用する3~5歳児及び住民税非課税世帯の0~2歳児の保育料無償化を実施し、保育料軽減の拡充を図りました。 ▶ 公立保育所・幼稚園のあり方について、子育て支援対策委員会において検討を行っており、令和3年中に方針(案)を決定する予定です。
3	高齢者の自立生活支援のため地域包括ケアシステム等の充実 【方針】 ▶ 介護予防を推進するため、「いきいき百歳体操」の普及を図る。 ▶ 生活支援体制の整備に向け、小学校区を単位とする協議体の設置を促進する。	A	達成済	▶ 現在のいきいき百歳体操の参加者は、39団体642人となっています。 ▶ 令和3年4月、生活支援体制整備を推進するため、匝瑳市地域支え合い推進会議(小委員会)を開催しました。 ▶ 匝瑳市社会福祉協議会や匝瑳市地域支え合い推進会議(平成31年2月発足)等の関係機関と緊密な連携を図りながら、地域包括ケアシステム等の充実に向けた取組を行っています。

4	高齢者のための地域交通利用料助成制度の充実 【方針】 ▶ 現行制度を改正して、制度の拡充を図る。	A	達成済	▶ 平成30年4月から利用券を複数枚使用できるようにしました。また、1枚当たりの助成金額を500円、交付枚数を月3枚とし、助成額を引き上げ、制度の拡充を図りました。令和2年度の助成決定者数は、773人です。
5	市民病院の経営健全化を推進した上で新病院の整備 【方針】 ▶ 病院経営の健全化を推進した上で、新病院の建替整備に係る基本構想・基本計画を策定し、それに基づく新病院の整備を進める。	B	達成に向け、進捗が見られるもの	▶ 現在、新型コロナウイルス感染症対策を優先的に実施しています。今後も、当該対策を進めるとともに、引き続き経営改善に向け、取組を推進します。

重点施策2 地域経済の活性化

No.	項目	評価		進捗状況 (R3.5.1現在)
		進捗度	コメント	
6	販路の拡大支援。トップセールスで地元産品や植木等をPR 【方針】 ▶ 匝瑳市産農産物等の情報発信を強化し、認知度の向上を図るとともに、生産者(団体)及び関係機関と連携し、販路及び消費の拡大を促進する。	A	達成済	▶ bayfm ラジオ番組、千葉県提供の「ミンナノチカラ」、「YOU 遊チバ」に市内植木生産者が出演してPRを行いました。(4/26~30) ▶ 令和2年度、匝瑳の里にある植木見本園の改修工事を行いました。 ▶ 令和2年10月31日にグランドオープンした「パークゴルフそうさ」に特産品等販売コーナーを設置し、利用者へのPRと販売促進を行っています。 ▶ 植木については、匝瑳市植木組合等の関係機関と連携し、輸出拡大に向けて、東アジアや中東地域等へのPRを行うとともに、輸出に適した樹種の研究を継続して行っています。
7	雇用の場の確保。空き店舗や企業誘致条例等を活用し起業者を支援 【方針】 ▶ 空き店舗の活用や企業誘致を促進するとともに、雇用促進や創業支援に関する事業の充実を図る。	A	達成済	▶ ハローワークの職業相談窓口の本市への設置について調整中です。 ▶ ハローワーク求人情報(週間情報)を市内公の施設窓口へ設置しました。 ▶ 創業塾の開催による起業者の支援と、創業資金利子補給金による起業者の金利負担の軽減を行っています。 ▶ 空き店舗活用支援による起業者支援及び空き店舗解消を行っています。
8	散歩のまちづくりを充実。まつり、文化財等を活用した観光の振興 【方針】 ▶ 散歩のまちとして、散歩ルートの開拓及び観光PRを推進するとともに、地域資源を活用した観光イベントの充実を図る。	A	達成済	▶ 地域資源を活かした「おすすめ散歩ルート」として、10ルート設定しました。また、統一された地図の作成を開始しました。 ▶ 市観光協会と連携した「天神山桜まつり」の開催に合わせ、匝瑳の里を起点とした「桜の八社(中央地区に所在する8つの神社)参り」を実施しました。 ▶ 4月24日から5月9日まで、「駅からハイキング」を実施しています。
9	生産から加工、流通までを行う6次産業化支援の推進 【方針】 ▶ 6次産業化に取り組むための支援を充実させ、担い手の発掘・育成を推進する。 ▶ 都市農村交流(グリーン、ブルー・ツーリズム)の推進に向けた地域資源の掘り起こしと整備を推進する。	A	達成済	▶ 市ホームページ内に、6次産業化を目指す事業者への支援情報等について掲載しました。 ▶ 令和2年11月に、市内農家との連携による児童及びその保護者を対象とした食育事業「芋ほり体験」を実施しました。(参加者65名) ▶ 市内の農業者や6次産業化に取り組む事業者等と連携・協力し、新たな担い手の発掘に向けた取組を行っています。

10	若者の農業就業支援制度の充実 【方針】 ▶ 農業次世代人材投資事業を活用し、若者の就農支援を図る。 ▶ 千葉県海匠農業事務所が開催する海匠農業経営体育成セミナーへの参加を促進する。	A	達成済	▶ 海匠農業事務所と連携を図りながら、農業次世代人材投資事業の案内及び相談業務を行い、新規就農者の確保に努めています。 ▶ 海匠農業経営体育成セミナー（3年間）に令和2年度から5人が参加しています。現在、令和3年度セミナー参加者の募集を行っています。
11	漁業資源の増殖等を推進 【方針】 ▶ 関係機関と協力し、広域的・長期的な漁業資源の増殖を推進し、安定的な漁獲量の確保を図る。	A	達成済	▶ 令和3年3月に、漁業資源の増殖等を目的として、海匠漁業協同組合のダンベイキサゴ（ナガラミ）種苗放流事業に対し、負担金を納付しました。 ▶ チョウセンハマグリ等の採捕禁止に係る記事を広報そうさ4月号に掲載し、周知を図りました。

■重点施策3 都市基盤整備の促進

No.	項 目	評 価		進 捗 状 況 (R3.5.1 現在)
		進捗度	コメント	
12	飯倉駅周辺を中心に「生涯活躍のまちづくり」の推進 【方針】 ▶ 事業地内に、認定こども園、特別養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域交流拠点施設の整備を推進するとともに、都市部からの移住者を確保するためのPR・プロモーションを推進する。	B	達成に向け、進捗が見られるもの	▶ 「生涯活躍のまちづくり」推進事業の周知や移住希望者への情報提供の拡充を図るため、社会福祉法人九十九里ホームが都市部住民に向けたPR・プロモーション活動として、プロモーション動画や生涯活躍のまち匠瑳パンフレットを作成しました。 ▶ 平成30年4月に認定こども園、平成31年4月には、特別養護老人ホームが開設されました。現在、サービス付き高齢者向け住宅及び地域交流拠点施設は令和3年度の開設に向けて建設工事が進められています。
13	広域ごみ処理施設整備事業の推進 【方針】 ▶ 東総地区広域市町村圏事務組合と構成3市において調整を図り、広域ごみ処理施設（焼却施設及び最終処分場）を整備する。 ▶ 松山清掃工場の既存施設を利用した中継施設の整備に向けた調整を進める。	A	達成済	▶ 焼却施設については、令和3年4月1日から本稼働しています。また、最終処分場については、管理棟内の工事が行われています。 ▶ 中継施設については、松山清掃工場の既存施設を利用した仮設の施設での運営が行われており、施設整備のため、令和3年度に発注仕様書の作成が予定されています。
14	市道のネットワーク化の推進 【方針】 ▶ 市内全域のネットワーク化を図るため、幹線市道の改良及び国道、県道、幹線市道へのアクセス道路の改良を行い、市民生活の利便性につながる道路網の整備を推進する。	A	達成済	▶ 令和2年度は、南北連絡道路(市道11137号線)、東西連絡道路(市道12162号線)、東谷地先(市道9182号線)、西小笹地先(市道8175号線)等の改良工事を進め、市民生活の利便性確保に努めました。 ▶ 引き続き、幹線市道の改良事業や幹線市道等へのアクセス道路改良事業の進捗に向け、用地交渉や用地買収に取り組んでいます。
15	匠瑳消防署の建替え整備の促進 【方針】 ▶ 匠瑳市横芝光町消防組合及び構成団体の横芝光町と調整の上、老朽化が進む消防本部・匠瑳消防署庁舎建替整備計画の早期具体化を図る。	B	達成に向け、進捗が見られるもの	▶ 匠瑳市横芝光町消防組合消防庁舎建替整備基本構想中(令和2年6月決定)の5つの基本方針に基づき、具体的な検討を行うこととしています。

16	海岸の自然保護と環境保全 【方針】 ▶ 九十九里海岸保全対策として、千葉県（海匠土木事務所、北部林業事務所）が実施する海岸事業の早期完成に向けた要望活動を行う。 ▶ 九十九里浜全域を対象とした、「九十九里浜侵食対策計画」を千葉県が策定し、海岸保全対策の強化を進める方針であることを受け、構成市町村と連携を図り、侵食対策事業の早期実施に向けた要望活動を行う。	A	達成済	▶ 海岸事業として進められていた護岸工事（匝瑳市区間の全体延長 7,360m）について、平成 27 年度に北部林業事務所が所管する延長 4,360m（高さ 6m）が完了、令和 2 年 10 月には、海匠土木事務所が所管する施工延長 3,000m（高さ 6m）が完了し、計画された全区間の整備が終了しました。 ▶ 引き続き、千葉県等の関係機関と連携を図り、海岸保全対策を推進します。
----	---	----------	------------	---

■重点施策 4 生涯活躍できる人づくりと交流活動の促進

No.	項 目	評 価		進 捗 状 況 (R3.5.1 現在)
		進捗度	コメント	
17	小・中学校トイレの洋式化の推進 【方針】 ▶ 教育環境の質的向上及び学校施設の長寿命化を図るため、小学校 10 校・中学校 2 校のトイレ全面改修を推進する。	B	達成に向け、進捗が見られるもの	▶ 豊栄小学校・八日市場第一中学校・八日市場第二中学校トイレ改修工事について、入札事務を進めています。5 月下旬から 6 月上旬に着工し、11 月中の竣工を予定しています。
18	パークゴルフ場等スポーツ施設整備の推進 【方針】 ▶ パークゴルフ場等スポーツ施設の整備を推進する。	A	達成済	▶ 令和 2 年 9 月 12 日、パークゴルフそうさの完成記念式を開催し、同 10 月 31 日にグランドオープンしました。毎月末に利用者を対象とした、匝瑳市特産品等が当たる抽選会を実施する等、利用促進を図っています。
19	生涯いきいきと活躍できる人材の育成 【方針】 ▶ 各種講座やスポーツ教室の充実を図るとともに、各種団体における自主活動を促進し、人材の育成を図る。	B	達成に向け、進捗が見られるもの	▶ 公民館講座では、全 38 講座のうち 26 講座の参加者募集が終了し、開催準備を進めています。また、寿大学生生きがい講座の全 12 講座について、参加者募集を開始しました。 ▶ 生涯学習センター講座では、全 10 講座の開設を予定しています。また、親子休日チャレンジ講座は 7 月 1 日から講座参加募集を開始します。 ▶ スポーツ教室では、全 15 教室の開催を予定しています。
20	空き家バンクや転入者奨励金、婚活等を充実し定住を促進 【方針】 ▶ 各種事業の充実と周知を図り、定住を促進する。	A	達成済	▶ 定住促進空き家バンク事業の令和 2 年度における新規登録物件は 1 件、成約件数は 2 件でした。 ▶ 令和 3 年 1 月、本市単独の ZOOM を活用したオンラインによる移住相談窓口を開設しました。 ▶ 令和 3 年 3 月、「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア 2021」に、千葉県及び木更津市と共同出展し、オンライン形式で実施しました。 ▶ 転入者マイホーム取得奨励金交付事業の令和 2 年度における交付件数は 17 件で、転入者は 49 人となっています（令和 3 年 3 月末日現在）。

■重点施策5 市民参加による市政の推進

No.	項目	評価		進捗状況 (R3.5.1現在)
		進捗度	コメント	
21	<p>市民がまちづくりに参画する市民提案型事業の推進</p> <p>【方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 市民提案型事業の周知を図り、市民のまちづくりへの参画を促進する。 	A	達成済	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 令和3年度匝瑳市市民提案型事業について、8月31日まで募集を行っています。(新団体設立支援は10月29日まで) ▶ 「市民活動サポートセンター」(環境生活課内に設置)において、市民提案型事業提案のサポートや市民活動の支援相談など随時受けています。
22	<p>高校生などの若者が参画する市民協働事業の推進</p> <p>【方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 高校生などの若者が参画する事業の推進と支援を図るとともに、まちづくりへの意見を提案できる環境を整備する。 	A	達成済	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 匝瑳市と高校生との書面による意見交換会を開催しました。 ▶ 市内の高校や若者が主な構成員となっている団体等に市民提案型事業を周知し、高校生や若者による事業提案の促進を図っています。
23	<p>地域コミュニティ育成のための支援制度の充実</p> <p>【方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ コミュニティ育成事業や市民協働推進事業の市民提案型事業、その他支援制度の充実を図り、地域コミュニティの育成を促進する。 	A	達成済	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 多面的機能支払交付金事業として、市内活動組織28団体が実施する、農地や農道・水路等の農業施設の維持等の共同作業、地域の交流促進等のコミュニティ活動、景観形成(植栽活動)や生態系保全、地域文化伝承等の活動を支援し、地域コミュニティの育成を促進しています。 ▶ 集落等の単位での「いきいき百歳体操」の普及・指導を通じて、地域コミュニティ育成を促進しています。参加者は、39団体642人です(令和3年3月末日現在)。 ▶ コミュニティ活動団体及び組織に対する各種支援により、地域コミュニティの育成及び地域の活性化に寄与しています。
24	<p>地域の人材が活躍できるボランティア制度の充実</p> <p>【方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ ボランティア連絡協議会や市民活動サポートセンター等と連携し、情報提供やボランティア受入等の相談機能の充実を図るとともに、ボランティア活動への参加意欲のある団体・個人の支援を行う。 	A	達成済	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域の人材が活躍できるきっかけづくりを目的に、匝瑳市ボランティア活動貢献学生認定制度を制定しました。市HPなどを活用した制度の紹介や、対象となる学生への事業周知を積極的に行っております。また、匝瑳市社会福祉協議会などの関係機関と連携を図りながら、制度の充実に努めます。
25	<p>市政運営の一層の健全化</p> <p>【方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 新たな財政健全化計画を策定し、引き続き、財政調整基金の効果的な活用と適正な保有額の維持に努め、一層の財政健全化を図る。 	B	達成に向け、進捗が見られるもの	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 令和3年度当初予算において、各課への配分額を5%削減し、削減額を69,535千円としました。また、市単独補助金について一律10%の削減等により、前年度当初予算と比較して、約6,600千円の歳出削減を図り、財政健全化に努めています。 ▶ 第2次匝瑳市財政健全化計画(令和2年2月策定)に基づき、全庁一丸となって、一層の財政健全化に取り組んでいます。 ▶ 予算執行に当たっては、随時、執行内容の精査等を行っています。

進捗度総括	A	達成済	18項目/25項目 → 72%
	B	達成に向け、進捗が見られるもの	7項目/25項目 → 28%
	C	進捗度の低いもの、又は未実施	0項目/25項目 → 0%